

11-4. 南部徳洲会病院様の送迎バスの町内運行について

1) 医療法人徳洲会 南部徳洲会病院の送迎バスの概要

○利用方法：病院へ予約（4便）

○対象者：通院者

- ・南部徳洲会病院を利用する八重瀬町民
- ・社会福祉課より発行された乗車証が必要
- ・65歳以上の方は運行ルート区間内での利用も可能（途中下車が可能）

○運行日：平日は1日4便、土曜日は1日2便（日祝祭日は運休）

○運行方法：1台の車両を1名配置（補助要員として応援配置）

停車場	1便	2便	3便	4便	備考
南部徳洲会病院(発)	8:00	10:00	13:00	15:00	
小城公民館	8:04	10:04	13:04	15:04	
当銘	8:07	10:07	13:07	15:07	バス停
小城入口	8:08	10:08	13:08	15:08	バス停
志多伯	8:09	10:09	13:09	15:09	バス停
高良	8:13	10:13	13:13	15:13	バス停
世名城公民館	8:15	10:15	13:15	15:15	
富盛公民館	8:18	10:18	13:18	15:18	
安里公民館	8:22	10:22	13:22	15:22	
与座	8:24	10:24	13:24	15:24	バス停
仲座	8:24	10:24	13:24	15:24	バス停
与座	8:25	10:25	13:25	15:25	バス停
安里	8:25	10:25	13:25	15:25	バス停
坂名城	8:26	10:26	13:26	15:26	バス停
坂名城入口	8:27	10:27	13:27	15:27	バス停
具志頭	8:27	10:27	13:27	15:27	南の駅やえせ
具志頭売店前	8:28	10:28	13:28	15:28	玉城向け
具志頭ドライブイン前	8:29	10:29	13:29	15:29	バス停
向陽高校	8:30	10:30	13:30	15:30	バス停
港川	8:30	10:30	13:30	15:30	バス停
長毛入口	8:31	10:31	13:31	15:31	バス停
長毛公民館	8:32	10:32	13:32	15:32	
向陽高校	8:33	10:33	13:33	15:33	摩文仁向け
具志頭ドライブイン前	8:34	10:34	13:34	15:34	バス停
具志頭売店前	8:35	10:35	13:35	15:35	バス停
具志頭	8:36	10:36	13:36	15:36	南の駅やえせ
坂名城入口	8:37	10:37	13:37	15:37	バス停
大屯	8:37	10:37	13:37	15:37	バス停
富盛バス停	8:39	10:39	13:39	15:39	バス停
新城小学校前	8:40	10:40	13:40	15:40	
新城公民館	8:41	10:41	13:41	15:41	
新城	8:42	10:42	13:42	15:42	バス停
後原入口	8:43	10:43	13:43	15:43	バス停
後原	8:43	10:43	13:43	15:43	バス停
後原十字路	8:44	10:44	13:44	15:44	バス停
座喜味	8:45	10:45	13:45	15:45	バス停
東風平中学校前	8:46	10:46	13:46	15:46	バス停
東風平バス停	8:47	10:47	13:47	15:47	バス停
東風平入口	8:48	10:48	13:48	15:48	バス停
八重瀬町保健センター	8:49	10:49	13:49	15:49	
屋宜原団地集会所	8:50	10:50	13:50	15:50	
JAおきなわ東風平支店	8:51	10:51	13:51	15:51	
八重瀬町役場 新庁舎	8:52	10:52	13:52	15:52	
上田原入口	8:53	10:53	13:53	15:53	
県営屋宜原団地入口	8:53	10:53	13:53	15:53	
友寄バス停	8:55	10:55	13:55	15:55	バス停
南部商業高校	8:56	10:56	13:56	15:56	バス停
大倉ハイツ	8:57	10:57	13:57	15:57	バス停
外間	8:58	10:58	13:58	15:58	バス停
山川	8:59	10:59	13:59	15:59	バス停
南部徳洲会病院(着)	9:00	11:00	14:00	16:00	



①便別 所要時間

便名	出発	到着	所要時間
1便	8:00	9:00	1時間
2便	10:00	11:00	1時間
3便	13:00	14:00	1時間
4便	15:00	16:00	1時間

※4便ともコース順路は同じ

②種別別 停車数

種別	停車数	割合
バス停	36	70.6%
公民館	6	11.8%
施設	7	13.8%
団地内	1	1.9%
その他	1	1.9%
合計	51	100.0%

※団地内：屋宜原団地集会所

※その他：上田原入口

八重瀬町送迎バス活用モデル事業 社会福祉課（南部徳洲会病院と協定締結）

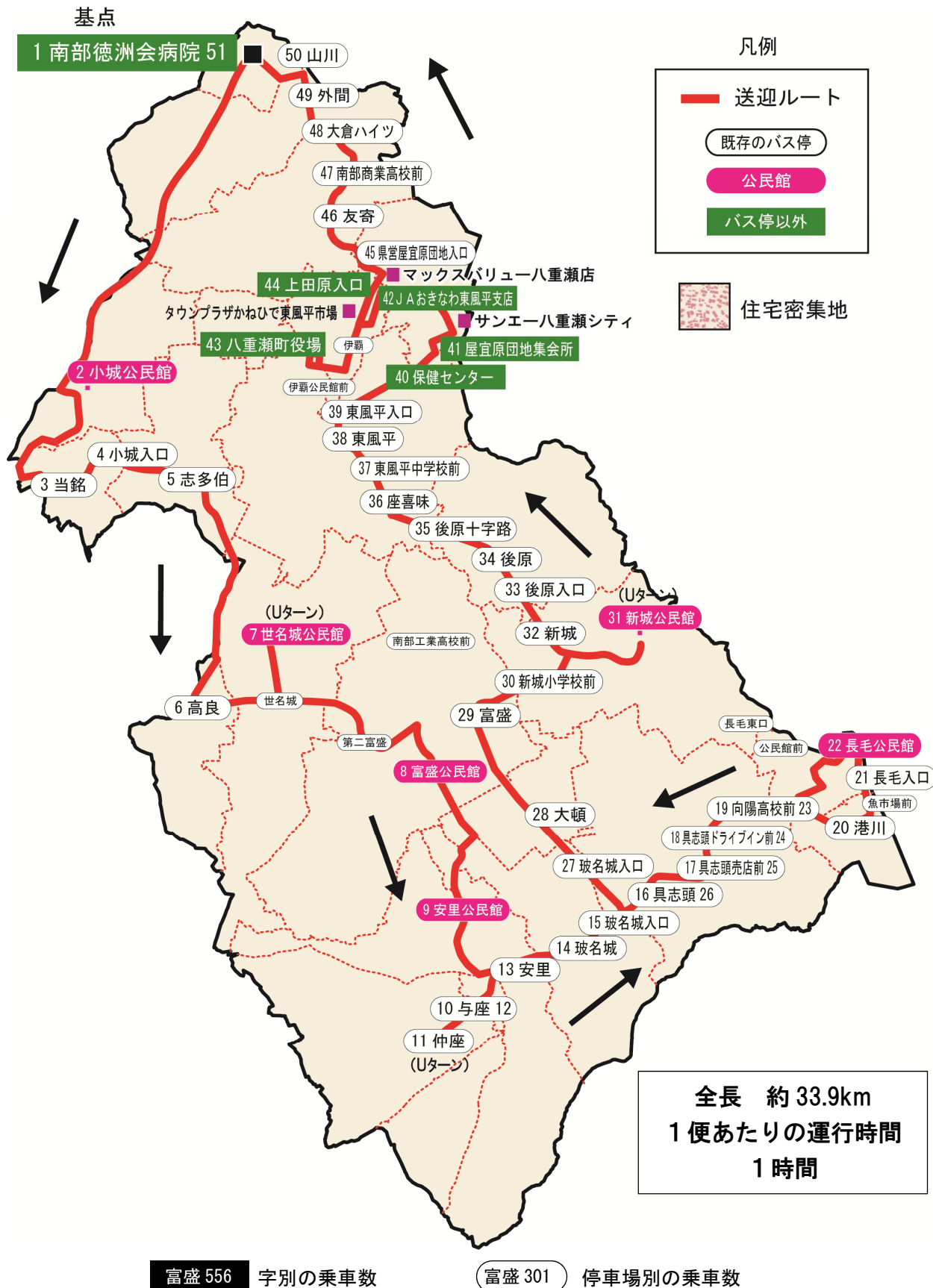
南部徳洲会病院が運行する送迎バスを利用してもらうことで、高齢者や障がい者の外出をうながし、生き生きとした生活を応援することを目的としています。 広報やえせ 2018.3

八重瀬町送迎バス活用モデル事業実施要綱（平成24年（2012年）1月25日告示第2号）

<https://www.town.yaese.lg.jp/reiki/act/frame/frame110000712.htm>

①南部徳洲会病院が巡行する送迎バスのルート

送迎バスのルート図



②八重瀬町中心部のルート拡大図



—— 南部徳洲会病院 送迎ルート 番号は停車順（八重瀬町は 43 番目に停車）

③主な施設への停車状況

施設名	最寄りの停車ポイント	距離
マックスバリュ八重瀬	44 県営屋宜原団地入口	徒歩 約 1 分
サンエー八重瀬シティ	41 屋宜原団地集会所	徒歩 約 3 分
ゆのづが かねひで東風平市場	42JA おきなわ東風平支店	徒歩 約 1 分
八重瀬町役場	43 八重瀬町役場	停車する施設
八重瀬町保健センター（社協）	40 保健センター前	徒歩 約 1 分
八重瀬町立図書館（新設）	最寄りバス停なし	—
琉球銀行	44 県営屋宜原団地入口	徒歩 約 2 分
沖縄銀行	42JA おきなわ東風平支店	徒歩 約 1 分
沖縄海邦銀行	43 八重瀬町役場	徒歩 約 1 分
JA おきなわ東風平支店	42JA おきなわ東風平支店	停車する施設

④南部徳洲会病院 送迎(巡回)バスの概況 (出典：南部徳洲会病院)

□利用者数の推移

2012年度は1183名で、2019年度には2,558名に達し約2.16倍に増加。
2020年度および2021年度ではコロナ禍による外出自粛などにより1615名、次いで1479名に減少した。

八重瀬町巡回バス 乗車推移



最大値：2018年 乗車数 2,711人/年間 1日平均 9.0人

□時間帯別の推移

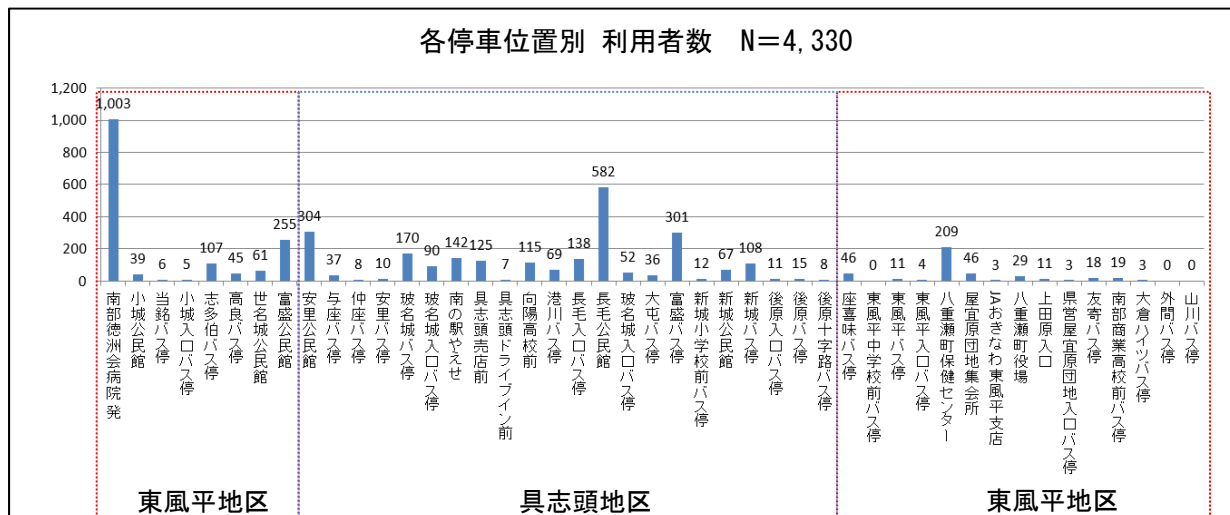
利用者数が最も多い2018年度で見ると、2便を利用する者が最も多く、全体の傾向としては1便を利用する者が多い傾向がある。病院からの帰宅便として想定される3便と4便では、全体として3便が多く利用されている。

八重瀬町巡回バス 時間帯別推移



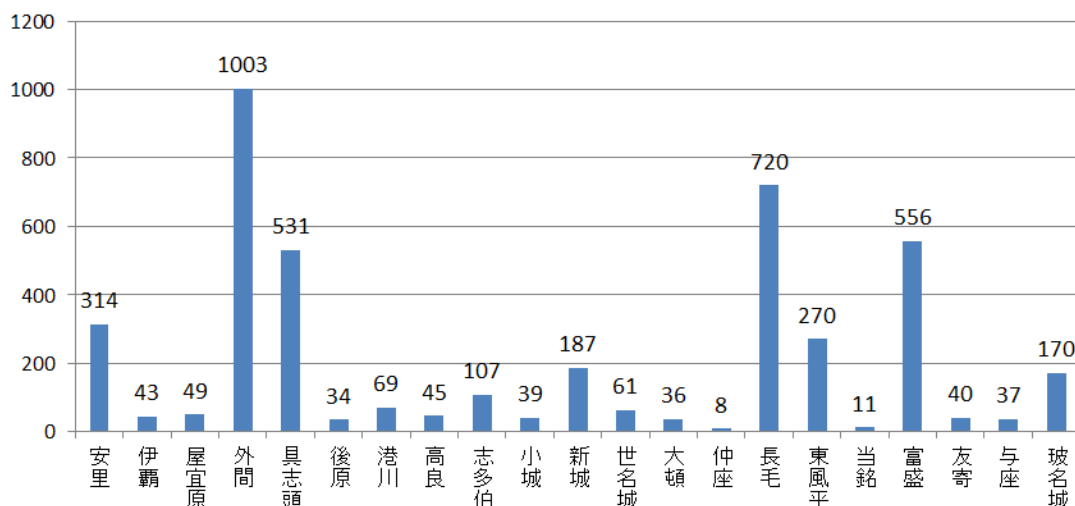
2018年度：1便861人、2便978人、3便534人、4便338人

⑤送迎バスの停車位置別の乗車人数 (累計値：H31年4月～R3年6月：27ヶ月)



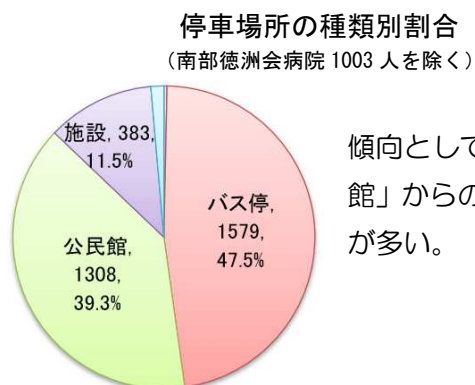
※最も多いのは「長毛公民館」で 582 名で、次いで「安里公民館」で 304 名
 ※降車人数については不明。

各字別 利用者数 N=4,330

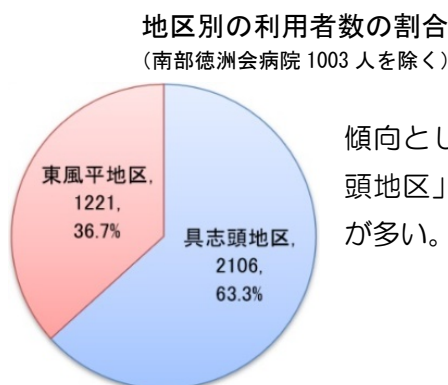


※字別で最も多いのは「長毛」で 720 名、次いで「富盛」で 556 名。
 ※外間は、南部徳洲会病院をさす。上田原と宜次の利用者はゼロ人。

⑥送迎バスの停車場所の種類別割合と地区別の割合



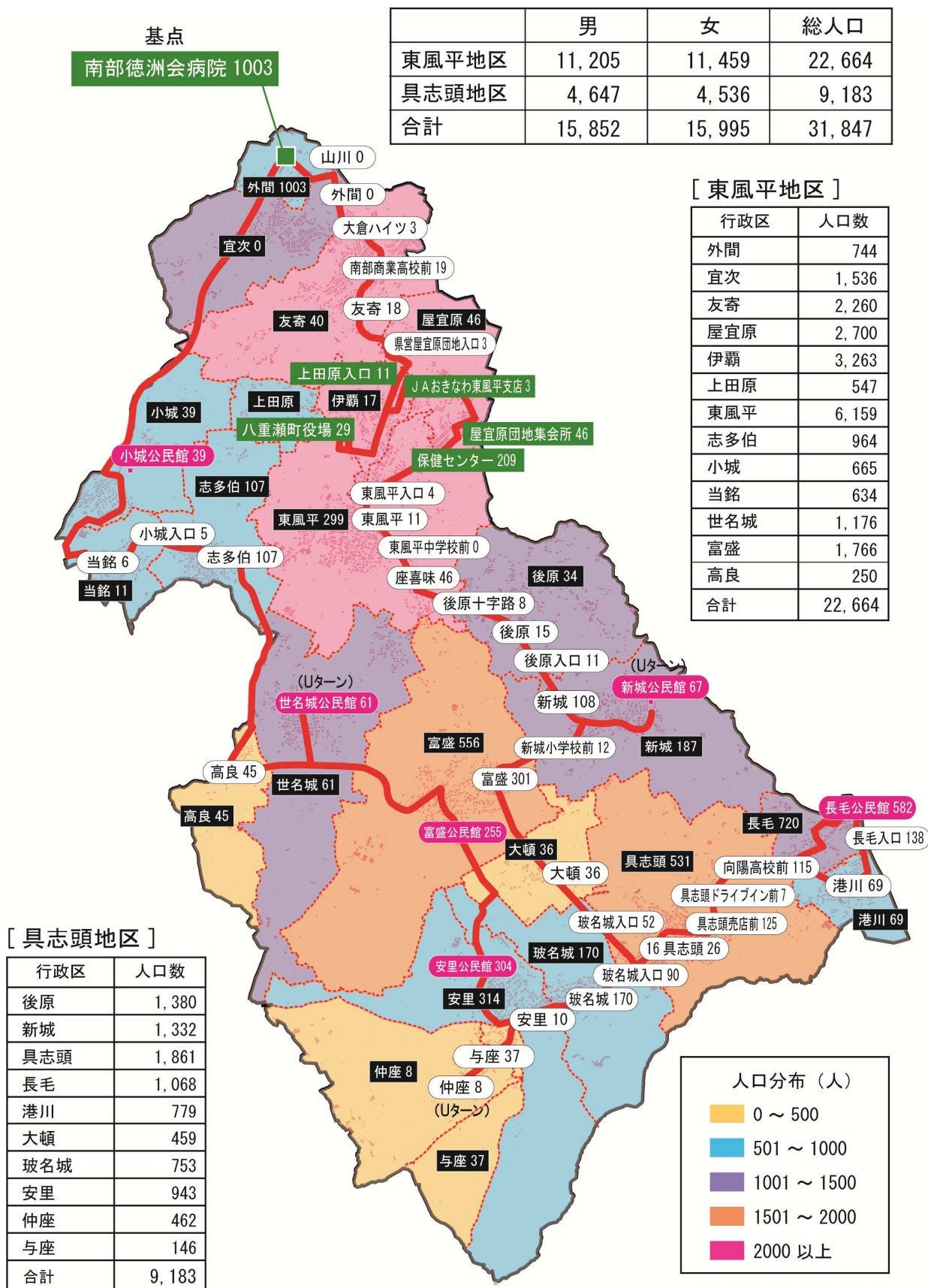
傾向として「公民館」からの利用者が多い。



傾向として「具志頭地区」の利用者が多い。

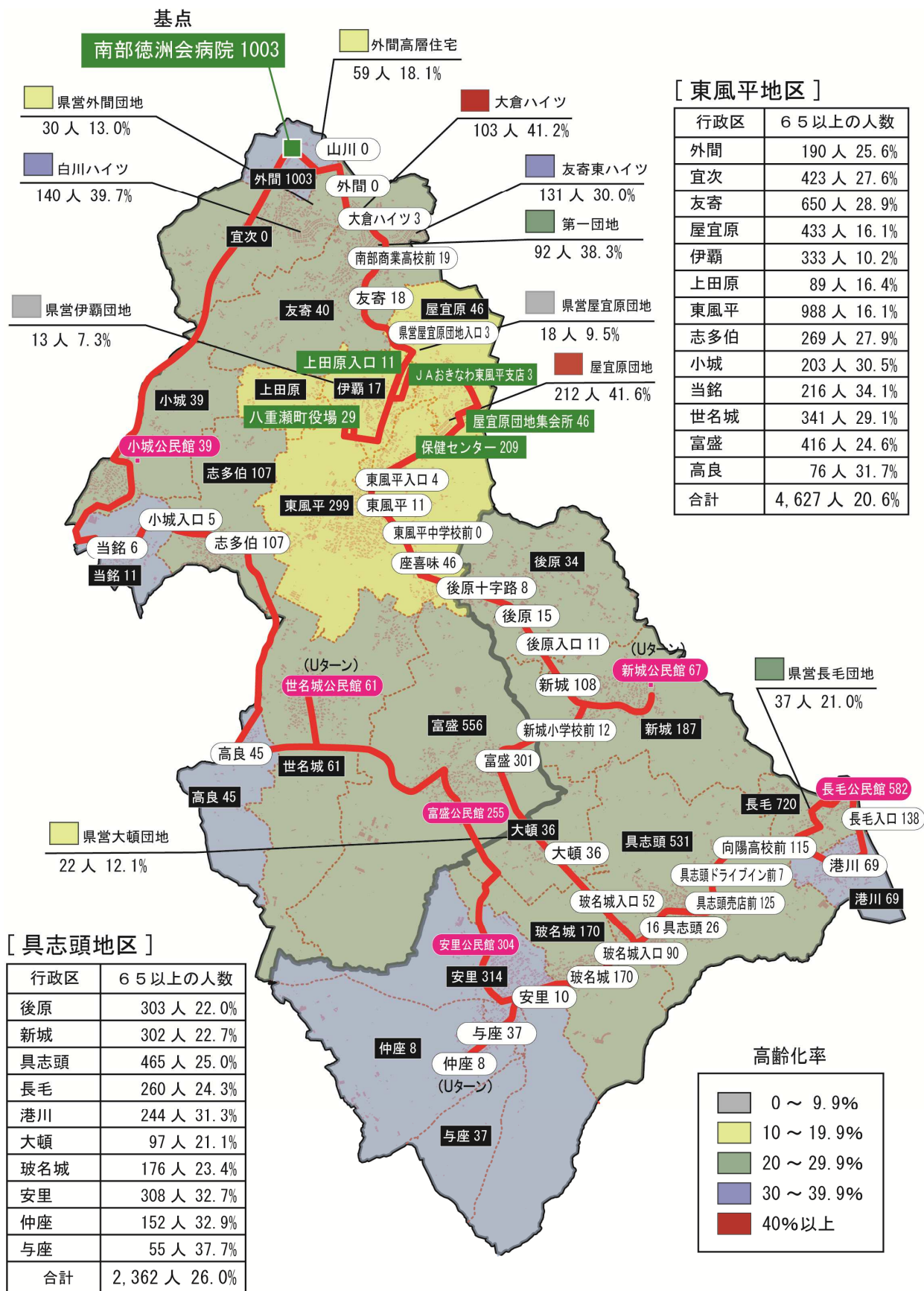
2) 地域特性から見た送迎バスの利用者数の分布

①送迎バスの利用者数と字別人口の分布



令和 3 年 2 月 末

②字別高齢化率と 65 歳以上の人口分布



3) 送迎バスの利便性や広報活動について

①主な趣旨

高齢化の進展に伴い、地域交通の重要性が増しているなか、「バス停から自宅までが遠い」、「バス路線の空白地帯で外出が不便」という高齢者の声を受けて、高齢者等の外出支援の補助的な手段として、「送迎バスの送迎コース範囲内」で、「空席を活用」した地域の移動手段として、更なる活用や利便性の向上などについて検討を図るものとするが、空席を活用した一般の利用者が増加し、南部徳洲会病院に通院する利用者の利便性が損なわれない範囲で検討していく。また、各コース案で示される内容は、担当者および課内会議などで協議し、最も「見直しコース」として導入の可能性の高い内容を検討していくとした。

②ご提案の骨子

令和4年度の取り組みとしてご提案する主な内容

項目	内容
a) 逆ルートの設定	2便と4便を逆コースに変更して運行（運行経路を逆順） ※1便と3便は現行通り
b) コースの微調整	4カ所の施設で買い物など利便性を高める ※施設への承諾を当方側で得たのちに敷地乗り入れを行う。
c) 広報の活動	空席利用が可能な範囲で広報を行う（広報範囲は要検討） ※同時に通院で利用できることを周知
d) 乗車数の制限	病院への通院利用者に影響がないよう発行する乗車券を制限 ※発行する乗車券を制限し先着順または期限設定など要検討
e) 検討案の導入に伴う効果測定	検討案の導入にいたる場合の利用者数の動向について効果を測定 ※主に4つの方法で効果測定を行う。

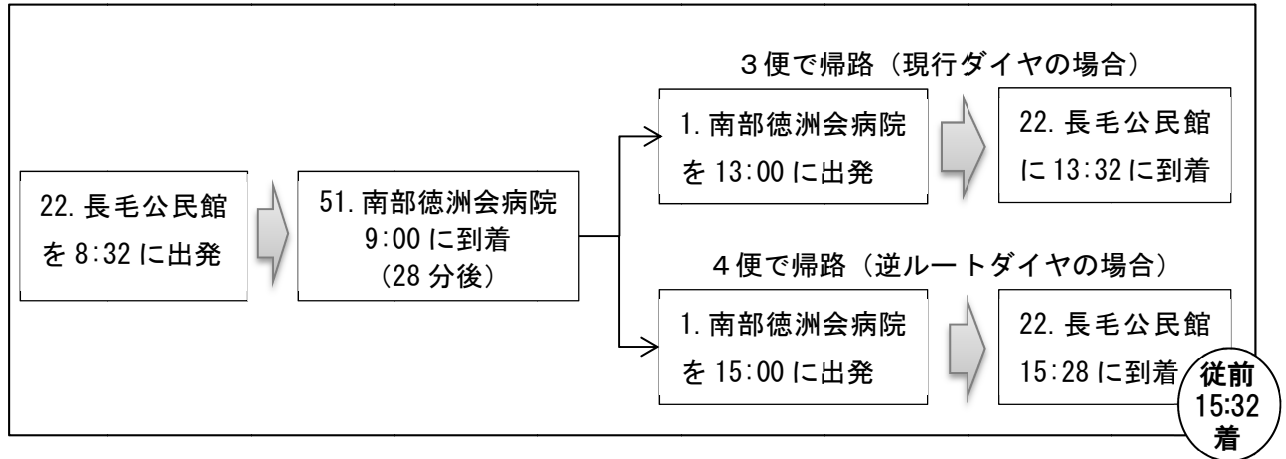
[関連資料]

- ・各種ルート案:それぞれを比較して検証（別紙：送迎ルート検討案を添付）

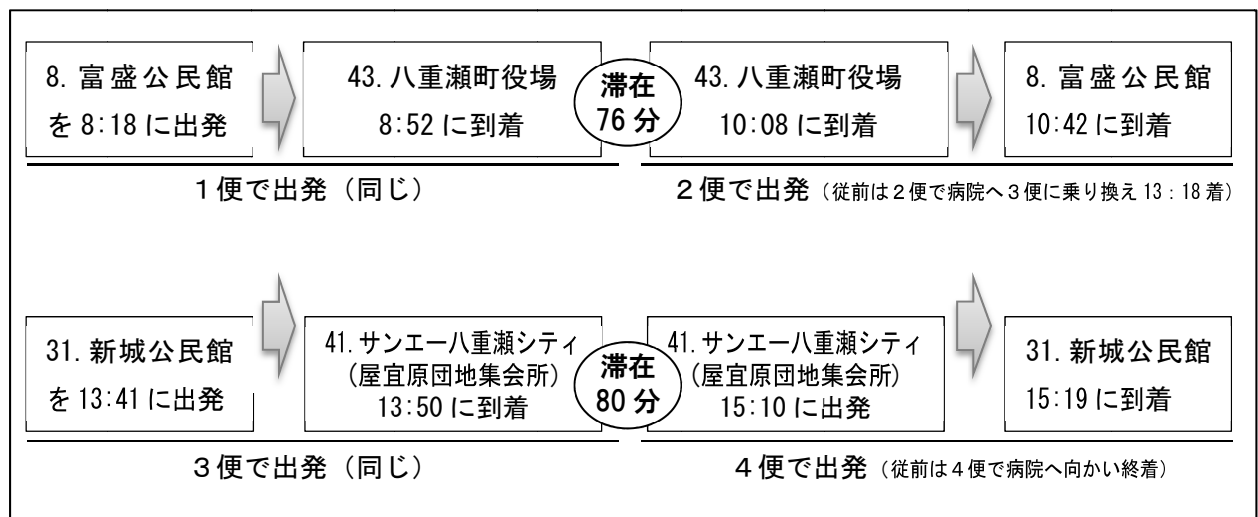
a) 逆回りコースの設定

1日4便の一方方向のルートを一、一部「逆方向ルート」に変更することができないか検証してみた

例示 1) 長毛公民館：乗車人数 582 人（1 便で病院へ、3 便で帰路）

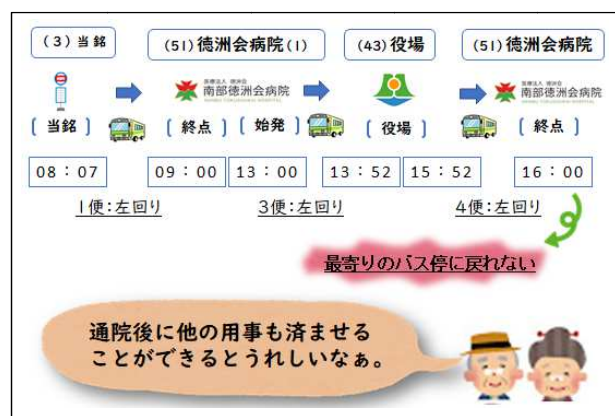


例示 2) 各地域から八重瀬町役場やスーパーに通う場合



別紙) 現行ルート上での利用について

逆回りルートの活用シュミレーション (図解)

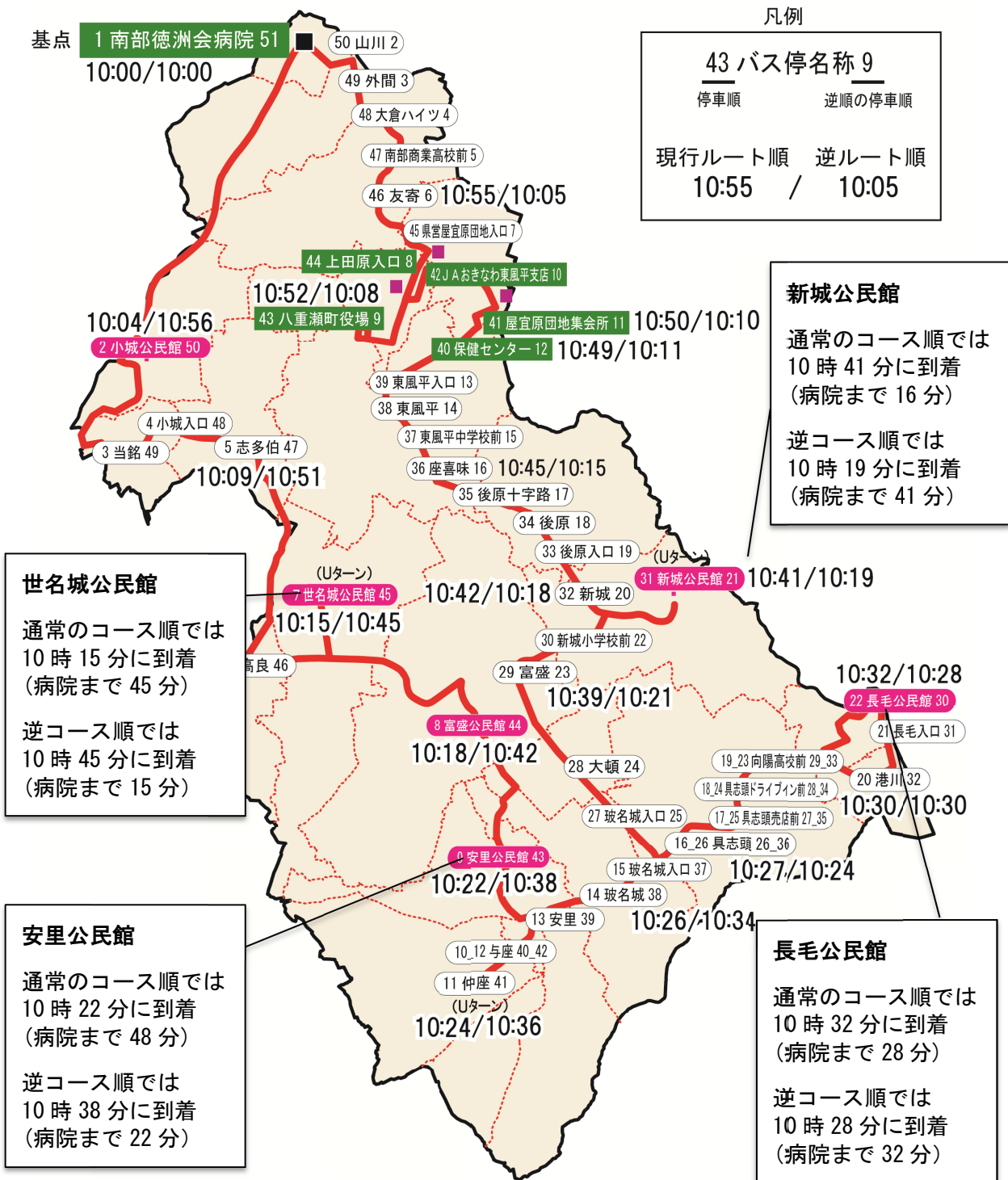


【活用案①】
次便に乗り、乗車時間の短縮や混雑回避へ

【活用案②】
通院後に合わせて、その他の手続きが可能

【活用案③】
日常生活に必要な手続き等での利用が便利

検証) 運行ダイヤ・シミュレーション (現行コースと逆コースの場合のダイヤ)



*ダイヤ情報は別紙を参照

○逆回りコース設定による利便性の変化

- ※ 通院する移動時間に変化は伴うが、利用できない状況は発生しないと思われる
- ※ 病院から遠方になる程 (主に具志頭地区) 現行ダイヤと変更ダイヤとの違いはでなくなる
- ※ 地域により「送迎バスの到着時刻は遅くなるが、“乗車時間は” 短くなる
- ※ 逆コースの設定により「2 便」と「4 便」の町内移動の利便性が高まる

b) コースの微調整

①新設のバス停：八重瀬町図書館・こども学習センター（令和4年開業）

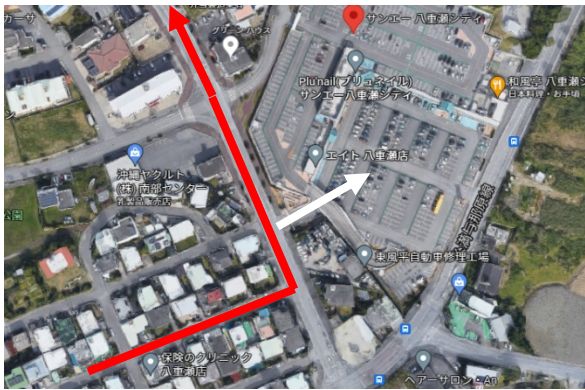


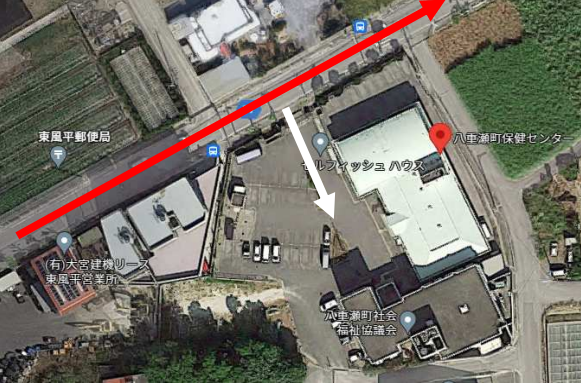
	<p>施設は屋宜原中央公園隣</p> <p>2階イメージ</p>  <p>1F 学童クラブ 2F. 3F 図書館と学習スペース</p> <p>大人や児童生徒が利用できる図書館・学習センター</p>
---	--

ルート調整

- ・ 令和4年に開館予定の「八重瀬町立図書館」（字屋宜原）を停車場に加える

②各施設への敷地内への乗り入れ（4施設：以下） *当該施設に乗降者がいる場合

敷地内に入り乗降できないかを検討（乗降待合用のベンチの設置など）

<p>サンエー八重瀬シティ前</p> 	<p>マックスバリュ八重瀬前</p> 
<p>タウンプラザかねひで東風平市場</p> 	<p>八重瀬町保健センター</p> 

※各施設の敷地内への乗り入れやベンチの設置可能性については別途調整を要する。

c) 広報のあり方

南部徳洲会病院様の送迎バス情報の発信方法を検討
例示)

- ※「広報やえせ」に掲載（全町民）
- ※「具志頭地区の公民館」などに限定して案内
- ※「さらに地域を絞って」案内するなど



d) 利用者増加による対策

送迎バスは、南部徳洲会病院に通院する外来用の送迎バスを、空席を活用した地域の移動支援として、送迎バスの定員数の一部を、一般の住民（65歳以上に限定）も利用できるように取り組まれておりますが、一般の利用者が増えると、通院者の利便性が損なわれない範囲に限定するなどの状況を想定した対策案です。

利用者が増えて想定する「一般利用枠」数をキャパオーバーした場合の対応策（案）

例示 1) 乗車人数の制限

※告知(案内)の際に、趣旨を明確にして乗車数の増加の際には、利用できない場合があることを案内する。

例示 2) 乗車券発行の制限

※予め、乗車券の発行数を制限して先着順にする。または、一定期間に利用がない場合には、乗車券の有効期限とともに失効するなどの対策など。

データ) 乗車券発行数（登録者数）の状況（発行枚数：176 枚）

（送迎バスモデル事業登録者状況）

東風平地区				具志頭地区			
字(自治会)	男	女	計	字(自治会)	男	女	計
1 東風平	2	7	9	22 具志頭	4	16	20
2 伊 瀬	0	1	1	23 新城	2	5	7
3 上田原	0	0	0	24 後原	1	5	6
4 屋宜原	0	1	1	25 大頼	2	1	3
5 富盛	4	9	13	26 波名城	2	14	16
6 世名城	2	4	6	27 安里	0	9	9
7 高良	0	6	6	28 与座	2	12	14
8 志多伯	1	3	4	29 仲座	1	4	5
9 当銘	1	1	2	30 港川	1	8	9
10 小城	1	2	3	31 長毛	0	8	8
11 宣次	1	2	3	32 県営大嶺団地	0	3	3
12 外間	0	0	0	33 県営長毛団地	0	2	2
13 友寄	2	11	13		15	87	102
14 第1団地	0	0	0				
15 白川ハイツ	0	0	0				
16 大倉ハイツ	0	0	0				
17 屋宜原団地	0	9	9				
18 外間団地	0	0	0				
19 東ハイツ	0	0	0				
20 外間高層住宅	1	2	3				
21 県営屋宜原団地	0	1	1				
	15	59	74				

合計	男	女	計
	30	146	176

累計値:H31年4月~R3年6月(27ヶ月)

利用者が最も多い順（本誌：p5再掲）

- ①長毛（1名あたり平均72回利用）
延べ人数720名 発行者数10名
- ②富盛（1名あたり平均42回利用）
延べ人数556名 発行者数13名
- ③具志頭（1名あたり平均26回利用）
延べ人数531名 発行者数20名
- ④安里（1名あたり平均34回利用）
延べ人数314名 発行者数9名

e) 検討案の導入に伴う効果測定

効果測定の方法
<ul style="list-style-type: none"> ・送迎車両の稼働率（通院数、乗車利用者数）をアップ ・通院および一般利用者の利便性の向上 ・広報する範囲を検討して「広報やえせ」や「自治会」などで広報 ・「乗車券の発行数」や「発行された地域分布」など推移 など



利用者数の増加により、想定される新たな対策として

項目	内容
行政による運行支援	運行費用の一部（燃料費など）を行政により一部負担
増車によるコース見直し	利用者の地域増減に応じてコースを再構築

参考)

認可や登録が不要な白ナンバーによる送迎バスの運行について

- ・利用者から「送迎バス」利用を有償にすることができない（有償となると「登録」を要する）
- ・運転ドライバーなどに対して、直接的な報酬を支払うことはできない。
- ・原則的に「燃料代、通行料、駐車場代」に限定されており、他の費用負担は確認を要する。

75歳以上の自動車運転免許証の更新制度の変更

令和4年5月13日から導入される運転技能検査

現在の75歳以上の免許更新は、「認知機能検査→高齢者講習→免許更新」となっているが、制度変更により新たに「運転技能検査」が加わり「運転技能検査→認知機能検査→高齢者講習→免許更新」となる

※運転技能検査は一定の違反歴のある人が対象（スピード超過や信号無視など11の技能検査で過去3年間に1つでも違反していたら受検が必要）

※自動車運転免許証はこれまで自主返納であったが、令和4年5月13日からは、運転技能検査に合格しなければ免許更新ができなくなる。